

Web プロモーション事業企画提案書作成要領

一般社団法人せとうち観光推進機構が実施する標記業務の委託に係る公募型プロポーザルに関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

なお、プロポーザル参加者は、本事業の業務委託仕様書の趣旨に沿って提案すること。

1 企画提案時の提出書類及び構成

(1) 提出書類

正本1部、副本6部及び電子データ（CD-R等に格納）を提出すること。

(2) 構成

ア 表紙

イ Webプロモーション事業に係る提案書

ウ 事業実施スケジュール

エ 業務実施スタッフの業務内容並びに体制図

オ 事業実施実績（本業務に類似する業務に限る）

カ 見積書

(3) 留意事項

①仕様書の趣旨を十分にくみとり、具体的に提案すること

②事業実施スケジュールについては、具体的に記載すること。

③見積書については、本業務に係る所要経費を全て見積るとともに、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

2 作成要領

(1) 用紙は、原則A4判（必要に応じA3判の折込みも可）両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

(2) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。

(3) 審査の公正を期するため、企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

3 選定基準

(1) 基本的な考え方

本事業の目的、内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。

(2) 企画内容の優良性

企画内容が、具体性、妥当性、実現可能性を伴う、効果的な事業展開が期待できるものとなっているか。具体的には、以下の提案事項等に留意すること。

①記事作成

- ・市場の特性を踏まえた編集方針及び具体的な取材対象等の提案となっているか。
- ・仕様書記載の瀬戸内ブランドのコンセプトに沿ったカテゴリーを参考に瀬戸内7県に関連する記事内容となる提案となっているか。
- ・記事の取材に瀬戸内エリアを熟知したライター等が起用される提案となっているか。
- ・記事の翻訳については、対象市場の文法や表現等を知悉している者により行うこととし、対

象市場の読者に自然な表現となるように留意すること。

②流入及び相互誘導施策

- ・SNSを活用して瀬戸内Finderへの流入増に繋がる提案がされているか。
- ・「SETOUCH REFLECTION TRIP」との間の相互流入による回遊可能な状況を構成する提案となっているか。
- ・相互誘導施策に関する計画及び目標が設定され、経過状況及び結果分析が行われる提案となっているか。

③効果測定

- ・事業の成果の効果測定と検証・分析が行われ、プロモーション施策の検討に有効と思われる内容につながる提案となっているか。

(3) 企画内容の独創性

提案している手法やメニューは、有用で独創的な要素を有しているか。

(4) 事業遂行の安定性

- ①業務体制について具体的に記載されており、十分な体制がとられているか。
- ②業務全体の実施スケジュールについて具体的に記載されており、確実な事業展開が可能と認められるか。
- ③類似業務の実績があり、業務の着実な履行が期待できるか。

(5) 事業の実施に係る経費

事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の明細が明らかとなっており、妥当性があるか。